

Prefabricated Temporary Housing and Eczema or Respiratory Symptoms in Schoolchildren after the Great East Japan Earthquake: The ToMMo Child Health Study

出典	Disaster Med Public Health Prep 2019;13(5-6):905-911 (https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/31156072/)
著者	Kuniyoshi Y et al.
調査地域	宮城県
調査時期	2014～2015 年
調査対象	宮城県の公立学校の小学 2 年～中学 2 年生の児童
依頼数	46648 人
有効回答数 または回収率	24.8%
診断方法	日本語版 ISAAC
有症率	小学 2 年生 20%、小学 4 年生 17%、小学 6 年生 15%、中学 2 年生 12%
調査概要	東日本大震災から 3～4 年後の住宅の種類とアレルギー症状の関連を調査した論文。プレハブの仮設住宅に住んでいる子供たちは、湿疹の症状の有病率が高かった。